発作ノート

発作ノートは

- 発作のある人が、自分で作成します。
- 主治医に協力をお願いしましょう。
- 自分の病気の大切な記録となりますので、大事に保管・整理してください。
- このノートにはページを追加することができま す。 常に最新の情報にしておきましょう。

@監修 静岡てんかん神経医療センター

ノートについて

このノートには、発作や病気の状態、治療の内容が記されています。医療機関では、このノートを医師にお見せください。治療をする上で、大変に重要な情報になります。

このノートの所有者

名前:

住所:

電話:

生年月日: 年 月 日 男・女

*個人情報のため、所有者名を伏せていることがありますが、大切な記録ですので、拾得された場合は下記にご連絡ください。 連絡先:

かかりつけ医

医療機関名:

主治医:

緊急連絡先:

かかりつけ薬局 薬局名

連絡先

発作の症状

発作型 単純部分発作 複雑部分発作 強直間代発作 強直発作 欠神発作 ミオクロニー発作 その他 () 歳() 月より 発作の特徴

発作の症状

発作の頻度

(長く発作がない場合、最後の発作は 年 月 日) 発作の誘因

特記事項

発作の誘因

次のときに発作が多くないか、チェックしてみましょう

不安	特定の音楽
怒り	突然の音
喜び	突然触られること
驚き	人の声(電話やテレビも)
がっかり	読むこと
緊張	書くこと
疲れ	計算、算数
緊張のゆるみ	絵を描く
不規則な生活リズム	天候の変化
睡眠不足	その他(書いてください)
睡眠過剰	
入眠	
覚醒したとき	
発熱	
月経	
食べるとき	
空腹	
アルコール	
光の点滅	
縞模様	
ビデオゲーム	

□ テレビ

発作の抑制

発作をコントロールする方法を書いておきましょう

発作時の対応

- おそれず、あわてず、静かに、そっと、安全第一に
- 口の中に物を入れては いけません
- 体が当たってケガがないように、周囲の危険物を取り除いてください
- 動作や仕草をむりに止めないでください
- 衣類がきつくないかチェックし、きつそうな所は緩めてください(特に首回り)
- 発作の様子を観察してください→発作の観察の要点
- 吐きそうであれば、右側臥位にしてあげて、吐物により窒息しないようにしてください
- 発作が終わり意識が回復するまで、必ず誰かが側にいてあ げてください
- 発作のあと、眠そうであれば、寝かせてあげてください
- けいれんが5分以上つづく場合には、救急車を呼んでください
- 回復が遅い場合には連絡をお願いします (緊急連絡先:
- 主治医からのお願い:

発作の観察記録

自分ではわからない発作の様子を観察してもらうと、とて も大切な情報になります。

- ・ 綴じ込みの「発作観察の要点」などに沿って、観察した ことを記入してもらいます。
- ・ 携帯などで動画を撮ってもらうのも役にたちます。
- ・ 観察記録は主治医にみてもらいましょう。

発作の診断がすでに確定していれば、月あるいは年単位の カレンダーに、発作を記入しましょう。

- ・ ◎、○、△などの記号を使って、発作の種類をわけることができます。
- ・ ●は睡眠時、○は起きているとき、などと使い分けることもできます。
- ・ 薬の変化を書き込んだり、情報メモとしてもご活用ください。

薬の情報

お薬手帳があれば、一緒にお持ちください

現在服用中の薬

年 月 日より)

薬の情報

お薬手帳があれば、一緒にお持ちください

現在服用中の薬

年 月 日より)

薬の情報

お薬手帳があれば、一緒にお持ちください

現在服用中の薬

(年月日より)

薬の情報

薬についての大切な情報を書いておきましょう

アレルギーの出たことのある薬

副作用のあった薬

これまで服用したことのある発作の薬

薬の血中濃度

血中濃度検査の記録を残しておきましょう

()年				
薬名	月/日	月/日	月/日	月/日	月/日
()年				
薬名	月/日	月/日	月/日	月/日	月/日
()年				
薬名	月/日	月/日	月/日	月/日	月/日

薬の血中濃度

	血中濃度検査の記録を残しておきましょう				
()年				
薬名	月/日	月/日	月/日	月/日	月/日
()年				
薬名	月/日	月/日	月/日	月/日	月/日
()年				
薬名	月/日	月/日	月/日	月/日	月/日

他の血液はどの検査

その他の血液などの検査の記録を残しておきましょう

)年

検査名	月/日	月/日	月/日	月/日	月/日

() 年

検査名	月/日	月/日	月/日	月/日	月/日

() 年

検査名	月/日	月/日	月/日	月/日	月/日

他の血液などの検査

その他の血液などの検査の記録を残しておきましょう

() 年

検査名	月/日	月/日	月/日	月/日	月/日

() 年

検査名	月/日	月/日	月/日	月/日	月/日

() 年

検査名	月/日	月/日	月/日	月/日	月/日

脳波の検査

検査日 所見 年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日

脳波の検査

検査日	所見
年	
月	
日	
年	
月	
日	
年	
月	
日	
年	
月	
日	
年	
月	
日	

画像の検査

検査日 所見 種類 年 月 日 年 月 日 年 日 年 月 日 年 月 日

画像の検査

検査日	種類	所見
年		
月		
日		
年		
月		
日		
年		
月		
日		
年		
月		
日		
年		
月		
日		

発作以外の情報

```
出生:( )週 体重( )g 身長( )cm 頭囲( )cm 特記: 発達:首の座り( )月 座る( )月 歩く( )月 喋る( )月 味る( )月 特記: 大きな病気や怪我の記録 1 ( )歳の時 2 ( )歳の時 3
```

受診した病院

発作の診断・治療のためにこれまで受診したことのある病院を書いておきましょう

病院名	期間	内容

その他の病気

発作以外の病気があれば、書いておきましょう

制度の利用

診断書などはコピーして資料欄に綴じておきましょう

自立支援医療 申請メモ

福祉手帳

精神保健福祉手帳 ()級 療育手帳 ()級 ()

その他

私のネットワーク

私の大切なネットワークを書き留めておきましょう

情報の源

役に立つ情報の源を書いておきましょう

連絡帳

医療機関などとの連絡にお使いください

日付	連絡事項
年 / 記入者	
年 / 記入者	
年 / 記入者	
年 / 記入者	

連絡帳

医療機関などとの連絡にお使いください

日付	連絡事項
年/	
年 / 記入者	
年	
年 / 記入者	

資料

大切な資料はこのあとに綴じておきましょう

年 氏名 年齢

				1		РИН							I MP																			
(月)	(日)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1月	覚醒中 睡眠中																															
2月	覚醒中 睡眠中																															
3月	覚醒中 睡眠中																															
4月	覚醒中 睡眠中																															
5月	覚醒中 睡眠中																									_						
6月	覚醒中 睡眠中																															
7月	覚醒中 睡眠中																															
8月	覚醒中 睡眠中																															
9月	覚醒中 睡眠中																															
10月	覚醒中 睡眠中																															
11月	覚醒中 睡眠中																															
12月	覚醒中 睡眠中																															
Ī	H																															

備考	

月 氏名 年齢 年 В 5 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 3 4 6 7 8 9 | 10 | 11 曜日 午前 0 10 午後12

備考	

10

12 計

発作を目撃された方へ

発作の具体的な様子は、今後の診療に大切な情報となります。 どのような状態だったか、教えてください。ご協力をお願いいたします。

下記にご記入をお願いしま	くす (□をレでチェッ	√ク、選択を○で囲んで	ください)	
発作はどこで起きました				
か?				
 何時でしたか?	月日	午前・午後時	分頃(睡眠中・起	きているとき)
何をしているときに発作が	Š.			
おきましたか?				
 倒れましたか?	 □ 倒れた	□ 倒れなかった	 □ 横になっていた	
発作の様子は?	□ 力が入っていた	□ 力は入ってない	□ ふるえていた	□ ボーとした
発作が強かったのは?	□ 左側	□ 右側	□ 左右とも	
発作が目立ったのは?	□顔や□	□ 上半身	□ 下半身	 □ 全身
どちらかに向いた?	□ 左側	□ 右側	□ 真ん中	1
発作中に顔色は?	□ 青白い	□ 普通	□ やや紅い	
	 □ 同じ位置で	□ 右や左に動いた	□ ころげまわった	
 まぶたは開いていた?	□ 開いていた	□ 眼は閉じていた	□ よくわからない	
— 発作がおさまったのは?	□ 救急車をよぶ前	□ 救急車がくる前	□ 救急車のなかで	□ とまらず
発作の長さは?	□ 2分以内	□ 10分以内	□ 1時間以内	□ 1時間以上
	□ できなかった	□ 少し反応あり	□ ずっと可能	
発作による怪我は?	□□・舌を切った	□ 身体に怪我あり	□ 怪我はなし	
失禁は?	□ あり(尿・便)	□なし	□ 不明	
その他、気のついたこと				,
ご記入者	□家族□職	場・学校の関係者	□ その他()
			 あ「	りがとうございました

今後の診療に大変役立ちますので、下記の情報をお知らせください。 ご協力をよろしくお願いいたします。

接類	救急	急室での発作現象	(□ をレでチェック	ク、選択を○で囲ん	でください)	
五石差	1	運動症状		あり	□なし		(なしの場合6以降へ)
4	2	種類		自動症(口・手)	□ 強直	□ けいれん (強直間代)	□ 激しい動き
お田位の移動	3	左右差		左優位	□ 右優位	□ 両側	□ 一定せず
6 眼球・頭部の偏倚 □ 左 □ 古 □ 正中(偏倍なし) □ 左右の振れ □ 開眼・閉眼 □ 閉眼(開眼抵抗なし) □ 閉眼(開眼抵抗なり) □ 閉眼(開眼抵抗なり) □ 移性の長さ □ 2分以内 □ 10分以内 □ 1時間以内 □ 1時間以上 □ 発作の反復 □ 1回の発作 □ 発作が反復 □ 発作が持続 □ 不規則に断続 □ 11 発作中の反応 □ あり(言語的) □ あり(非言語的) □ なし □ 断片的にあり □ 2 失禁 □ あり(尿・便) □ なし □ 不明 □ なし □ 帯片的にあり □ 数係・咬傷 □ 咬傷(舌・□内)(右、正中、左) □ 他の外傷() □ なし □ 予能で後の状態 □ 覚醒の持続 □ 意識障害の持続 □ 題眠・もうろう □ ただちに覚醒 ○ 発作後麻痺 □ あり(左、右) 部位(□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	4	局在・分布		上肢・顔面(側	」) □ 下肢(一側)	□ 全身	□ 一定せず
7 開眼・閉眼	5	部位の移動		同じ局在部位	□ 部位が拡大	□ 当初より全身	□ 部位が変遷
8 顔色 □ チアノーゼ 蒼白 □ 正常 □ 紅潮 9 発作の長さ □ 2分以内 □ 10分以内 □ 1時間以内 □ 1時間以上 10 発作の反復 □ 1回の発作 □ 発作が反復 □ 発作が持続 □ 不規則に断続 11 発作中の反応 □ あり (尿・便) □ なし □ 所片的にあり 12 失禁 □ あり (尿・便) □ なし □ 不明 13 外傷・咬傷 □ 咬傷 (舌・口内) (右、正中、左) □ 他の外傷() □ なし 14 発作後の状態 □ 覚醒の持続 □ 意識障害の持続 □ 歴報・もうろう □ ただちに覚醒 15 発作後麻痺 □ あり広、右) 部位 () □ 木だちに覚醒 16 血中濃度チェック □ 結果 () □ 未施行 17 救急での対応・使用素剤 □ 気管挿管 □ 人工呼吸管理 □ 持続的静脈麻酔 18 経過・検査・その他 □ 大工呼吸管理 □ 持続的静脈麻酔 18 経過・検査・その他 □ 大工学の管理 □ 大統的静脈体	6	眼球・頭部の偏倚		左	口右	□ 正中 (偏倚なし)	□ 左右の振れ
9 発作の長さ 2分以内 10分以内 1時間以内 1時間以上 10 発作の反復 1回の発作 発作が反復 発作が持続 不規則に断続 11 発作中の反応 あり(東言語的) なし 断片的にあり 12 失禁 あり(尿・便) なし 不明 13 外傷・咬傷 吹傷(舌・口内)(右、正中、左) 他の外傷() なし 14 発作後の状態 覚醒の持続 意識障害の持続 睡眠・もうろう ただちに覚醒 15 発作後麻痺 あり(左、右)部位() 木施行 16 血中湿度チェック 結果() フェートイン フェートイン フェートイン フェートイン フェートイン 気ががら 中間 気管挿管 人工呼吸管理 持続的静脈麻酔 17 救急での対応・使用薬剤 気管挿管 人工呼吸管理 持続的静脈麻酔	7	開眼・閉眼		瞬目	□開眼	□ 閉眼 (開眼抵抗なし)	□ 閉眼 (開眼抵抗あり)
10 発作の反復	8	顔色		チアノーゼ	□ 蒼白	□正常	□紅潮
3	9	発作の長さ		2分以内	□ 10分以内	□ 1時間以内	□ 1時間以上
12 失禁	10	発作の反復		1回の発作	□ 発作が反復	□ 発作が持続	□ 不規則に断続
13 外傷・咬傷	11	発作中の反応		あり (言語的)	□あり(非言語的	g) 口 なし	□ 断片的にあり
14 発作後の状態	12	失禁		あり (尿・便)		□なし	□ 不明
15 発作後麻痺	13	外傷・咬傷		咬傷 (舌・口内)	(右、正中、左)	□ 他の外傷()	□なし
16 血中濃度チェック	14	発作後の状態		覚醒の持続	□意識障害の持続	売 □ 睡眠・もうろう	□ ただちに覚醒
16	15	発作後麻痺		あり(左、右) 音	部位() □ 不明	□なし
用薬剤	16	血中濃度チェック		結果()	□ 未施行
で記入者		用薬剤					レビダール
	18	他					
		こ記八名					 ありがとうございました

発作観察の要点

発作がおこった場所:	日付:	時間:
1 発作の前		
何をしていた?		
□ 起きていた:何をしていた?		
□ 寝ていた(睡眠中)		
考えられる発作の誘因		
□ 薬を服用しなかった	□ 光の点	滅など
□ 前夜の寝不足	□ 最近の	ストレス
□ 悦びや興奮や怒りや恐怖	□ 特にな	·U
□音	□ その他	
 2 発作のはじまるとき		
□ 患者が発作のはじまりに気づいていた: <i>ど</i> 0	りように?	
□ いいえ □ 不明) (i) (i)	
発作のはじまりの様子		
□ 声が出た:どのような?	□ 声を	と出すことはなかった
□ 体の一部分からはじまった:どこから?		□ いいえ
□ 体の左右どちらかからはじまった: □ 右	i □左 □	両方
□ 急にはじまった □ ゆっくりと(し	ジわじわと) はじ:	まった
□ 倒れた(□ バタンと □ ゆっくりと)	□ 倒れなか	った
3 発作中には (************************************		
筋肉はこわばっていた? □ はい	□いいえ	_ ^ 4
」 こわばっていたのは、 □ 顔 □ 腕		
□ 左 □ 右	□ 左右	□ 不明
けいれんした?		
□ 全身の大きなビクンビクンとする動き		
□ 体の一部のビクビクとする動き:体のどこ	?	
□ 強まったり弱まったり		
□ その他の動き(振り回す、ばたばたする、「	喋る、口を動かす	など)
 意識は?	 んやりしていた	□ 失われていた
呼吸は? □ していた □ 止		_ / / / / / / / / / / / / / / / / / / /
i 顔の様子は? □ 開眼していた □ 舌を		□ 唾液が出た
顔色は? □普通 □蒼		
その他 □ 嘔吐した □ 失尿した		
 どのような介助をしたか?(例:姿勢を変える		
	、圧米で呼べ	
4 発作のあと ************************************		
発作の長さ 秒/分 □おおよそ		
	っくりと	
□復(はっきりするまで) □ただちに		
発作後のようす □ 疲れて、ぐっ		,た □ 眠った
ケガは? □なし □あり どの		
発作がたてつづけにおこった □なし □ <i>あ</i>	り: どれくらい <i>の</i>)時間の間に?: